パン開
平市五丁目
電二四
花は
夢

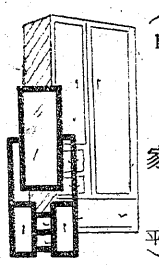
感光材料
現像焼付
引伸一般
写真の田中
駅前大通り 電1860

三和新報
THE SANWASHIMPO

3月7日
（水曜日）

発行所
三和新報社
平市田町
電話1053

第564号 昭和29年6月17日第三種郵便物認可
日刊 日曜・祝・祭日を除く 購読料1カ月50円


1956年最新型
洋服タンス入荷
婚礼家具一式
家具のデパート
あるが
平市銀座街 TEL223

磐崎坑でガス自然發火
十四名即死、八名負傷

七日午前三時ころ常磐炭鉱磐崎本坑内で落盤のためにおこつたガスが自然発火し十四名即死、八名軽傷（全治三日程度）一名無傷の大事故が発生した。この事故は昭和十九年常磐炭鉱が業務開始以来の最大の惨事である。

現場は磐崎本坑入口から二千八百メートル奥の中部右斜坑等下し切羽で六日午後十時三番方で入坑した採炭夫高橋喜悦さん(三七)ら二十三名が採炭作業中に発生した事故であり、原因については平鉱山保安監督部中野剛部長、吉川監督課長、沼沢、石田監督官らが現場に急行し原因調査中であるが、調べによると六日午前三時ころ切羽現場に突然落盤があり、あつさく空気が約四十メートルほど離れた通気孔に流れようとしたが、通気孔がのみ切れずに逆流してガスがおこり自然発火したのではないかと見られている。そのため採炭作業中の高橋さん等十四名がガスを吸つて窒息死、他の八名は煙りにまかれて昏倒、一名が奇跡的にも無傷だつた。

同鉱では直ちに湯本鉱から応援を求めて決死的救援隊を入坑させ、同日午前七時半死体搬出を完了、軽傷者は磐崎病院に収容し人口呼吸など手当を加えたため助かつた。

現在保安要員を繰り出し落盤個所と自然発火個所の修復を急いでいる。なお磐崎鉱は月産二万トン。去る二十二年にはガス爆発により十三名死亡の事故があつたが、自然発火による大惨事は常磐炭田にとつても始めてである。

事故による死亡者、軽傷者次の通り

死亡者
軽傷者

【死亡者】 ▽高橋喜悦(三七)内郷市住吉▽海藤義春(四七)▽坂本武房(三五)内郷市宮▽浅野庄七(四七)内郷市宮▽豊島謙治(三三)内郷市住吉▽佐藤万三郎(三九)内郷市宮▽遠藤忠雄(四四)内郷市宮▽鈴木義次(三八)▽大原博夫(三九)内郷市内町▽畑山末治(三七)磐崎南区▽佐々木力(三〇)磐崎努力寮▽安斎甲松(二九)磐崎努力寮▽武藤武義(三三)磐崎努力寮▽黒沢正男(三七)磐崎南区

【軽傷者】 ▽秋葉啓太郎(三三)内郷市内▽石山忠雄(三七)内郷市宮▽高田富雄(三三)内郷市立野▽佐久間初太郎(三八)磐崎努力寮▽久光三郎(三四)内郷市綴▽渡辺喜八郎(三九)内郷市宮沢▽松崎守男(三二)磐崎▽皆川吾平(三七)磐崎北区

【無傷】 ▽佐藤初夫(四七)内郷市町の内

八日坑内に貫通
上矢田排気立坑

常磐炭鉱では上矢田鉱の坑内を涼しくして能率を増進しようと三年ほど前から排気立坑工事を急いでいたが八日には地下五百四十六メートルの坑底まで貫通することになつた。

このコンクリートで周囲をまいた十八メートルの立坑工事は四月末に一応完了し、六月末までには五百馬力の扇風機をすえつけて完成の予定でこの立坑の完成により下船尾の入気立坑の風量も加わるので今年の夏は湯本坑内の温度がグンと下り涼しくなる。

平三小で画廊
「書かせることより、より作品を数多くみせることだ」と平第三小学校では、児童の画の勉強のために、このほど、同校内廊下に、幅一間、長さ四間の画廊を設備児童の画の勉強に好成績をあげているいま、国廊には、関東、関西はもちろん、アメリカなど外国のお友だちの優秀作品三十数枚が一堂に陳列され、児童の興味をひき大へんよい画の参考になつている。

磐城の瀬戸さん
ランドセル寄贈

磐城市大字岡小名字岸安滝院僧呂瀬戸貞純氏は五日市福祉事務所を訪れ、貧乏者で本年度入学児童と布製のランドセル十三個を寄贈した。

天気予報

【今晩】東のち北の風晴。海上は風波が高いでしよう。
【明日】北の風晴れたり曇つたり海上は風波が高いでしよう。

死者にお気の毒
負傷者渡辺喜八郎さんの妻クニ子さん(28)の話

亡くなられた方の遺族はどんなにお力おとしになつておられることでしよう、私の夫は きのう（六日）夜仕事に出て、まさかこんな事故が、身近に起きようとは夢にも思つていなかつたのに 突然の知らせで、いまとんできたのですが、夫はちようどのどが変に痛むというだけの軽傷だつたのでホツとしました。不幸中の幸いとでも申しましようか。

誠に申訳ない
神好労務課長

磐崎鉱はガスが多いのですと労資協同で生産とガス災害による事故防止を重点におき対策委員会を設けて事業を進めて来ておりこんな大惨事をおこすとは思わなかつた。誠に申し訳けない。今後はさらに慎重にして万全を期したい。

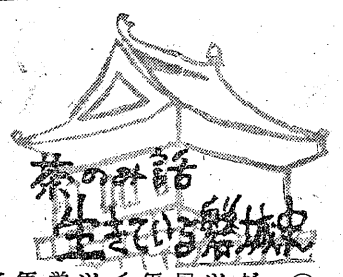
走る汽車から転落

七日朝一時十分常磐線平駅着下り青森行き二一一列車内に乗つていた関東大学院経済学部二年生小瀬川修司君(二〇)は、郷里の盛岡市に帰る途中、川尻と小木津間で気分が悪いからと、デツキで風に当つていたところ、あやまつて転落したが、幸いにもかすり傷一つ負わず気を失つた程度で十分後に蘇生した、ところが、転落する前まで身に付けていた皮靴と十型金腕時計が紛失しているので、仕方なくハダシのまま川尻駅にドロまみれとなつてたどりついた。

時速六十キロ以上で走つている列車から転落した場合、十中の八、九までは即死、そうでなくとも重傷はまぬかれないというのにこの男は不死身だろうかと鉄道公安員らをおどろかしている。

平で靖国神社奉賀会

大竹知事を発起人とする靖国神社奉賛会県支部の発起人会は十日福島市自治会館で開かれるが、平市でも同日平分区として発定する。会長は諏訪市長、副会長は千葉福祉事務所長に内定している。



③

軌道馬車
平市観光課長 鯨岡多久氏(57)

磐中のころ湯本から通つていた。良い若い者が汽車などゼイタクだという世の中だつたから毎日往復四里の道をテクつた。金持ちも貧乏人もない質実剛健なれと、今を時めく常磐天越社長らも、校門が見える手で靴が減るのが惜しく裸足で通つた。その昔、常磐線が出来る前に平―湯本間の唯一の交通機関だつた軌道馬車が、僕らの頃も通つていた。いまの人たちは分からまいが、軌道馬車というのは、鉄道線路の上を馬車が客車を引張つて走るようなものさ。平の発車場は元の尼子橋のところだつた。料金は十銭、客車には一杯つめて二十人は乗つたろう。昔話をしていると、ハツピ、鉢巻姿の運転者が、だんだん石炭の需要が増加するづつ四俵を積んで小名浜の古港から船積みして東京に海送していたことに始まるらしい。その頃は馬が十頭も連らねてポコポコと小名浜街道を歩いたわけだが、古老の話では、なかなか壮観な景気のよい眺めだつたそうだよ。ところが、だんだん石炭の需要が増加し年のころ磐城炭鉱の初代社長だつた浅野総一郎氏が馬の背に二カマ名浜まで延長。さらに小名浜の小野普平氏の骨折りで小名浜から泉までの軌道馬車をつくり、星一氏の弟星三郎氏が社長となつて経営した料金は小名浜―湯本間が十五銭、泉―小名浜間が十銭だつた。チャンと停留所もあり、飛乗りは法度。だが、若い娘さんなどくると、運転手君は鼻の下を長くして「乗つていけよ」なんて言葉をかけていたものだ。それが大正末期となり大八車がタイヤの車輪となつて、人力車が出来、バスが走るようになつてからはパーさ。最後のころは運転手の鉢巻も帽子となつて姿を消したのは昭和の初めだつた。そのほか平―赤井間の石炭運搬トロ、平―江名間のトテ馬車など日本的情緒豊かだつた。それがいまではロケツトが飛ぶようになつたなんて変れば変るものだね

馬の背中にだけ頼つてはいられなくなり、輸送時間の短縮をネラい当時は磐城炭鉱の鉱業所だつたいまの常磐市役所前まで、小野田―湯本間の軌道を道路につくつた。その石炭運搬の軌道が、磐城炭鉱倉田重吉氏が社長となり人間の足として常磐地区唯一の交通機関の発足だつた。そのあと湯本から小名浜まで延長された。

御贈答に！御土産に！

新装発売
くろ梅

毎度お引立ていただき有難とうございます。
当店新装発売の銘菓「くろ梅最中」は昭和廿九年高松市でひらかれた全國菓子観光大博覧会で栄えある名譽総裁賞に浴しましてから、顧客各位の絶大な好評を博し今日に至つております。
銘菓「くろ梅最中」は手選による北海道産極上小豆のサラシあんを、沖縄産の一級黒砂糖で煉上げ、これを特殊技術により狐色に味付けした特選最中皮に詰合せたもので、両者の野趣にとんだ風味はとろりととけ合いお茶の友には得難い珍菓とされています。

磐城の古句に
絵馬の下白きは梅か愛章か
とありますが、みちのくの百花にさきがけ気高くかおる梅一輪、銘菓「くろ梅」の珠玉の雅味を末永くおひいきのほど偏にお願い申上げます。

店主謹白

みよし
田町店 電691 銀座店

皆様の利益を護る店
ダイコクヤ
従業員
第二回募集

学歴 新制中学校卒業生 新制高校卒業生
男子 女子 若干名
地域 平市内及平周辺通勤可能地域
申込期日～3月12日迄
申込方法 履歴書出来ルダケ写真ヲ添付シテ下サイ
送先 平局私書函第十九号 大黒屋総務課宛
試験日～3月15日の予定

衣料連鎖店
大黒屋

社員募集

一、女子従業員 若干名
一、年令 本年度高等学校卒程度
一、通勤距離 三〇分以内
一、希望者は自筆履歴書持参（上半身写真貼付）
選衡日 十日午前十時

ニツコーデパート総務課
平市駅前 T（平）一六五六番 一七六四番

祖国印
地下足袋 運動靴 長靴
袋屋本店

◎店内既に桜花の気分！
◎当地第一の高尚なふん囲気！
スタンド バー らんぷ
湯本温泉横町 電話四二八番

風俗

男は無用の長物か

平林たい子が「世界に男は四人しかいらない」という一文を書いて話題になっている。たい子史の説は、世界の女性を妊娠させるには、四人の男でたくさんたという自然科学の原則にもとづいている。

なるほど男性が一度に射精する精虫の数は億を以て数えられる。かりに世界の人口を二十億とすればその半分の十億の女性をニンシンさせるには四人の男性でたくさんかも知れない。

しかし、牛や馬なら人工受精に甘んじ文句もいわず、いつの間にかおなかを大きくさせるが、人間の女性が、果して試験管に培養した精子をいただいて満足しておられるか、どうか、女性各位に聞いてみれば、一ぱんよくおわかりである。

われわれの食べ物にしても、栄養価の高い食事が必ずしも、うまいとは限らない。いや、場合によっては、生命をかけてフクを食うことさえある。平林たい子さんにいわせると、男というものは、百事あって一利なき無用の長物らしいが、およそ人生は、もろもろの無用の長物やムダによって充満されているといってもよい。骨のない魚、皮のない果物、着物を着ない女性ーという人生はナルホド実質的には違いないが、砂をかむ味気なさではないか。

ぱんそあーる

海マムシ

○…平市六丁目の某魚屋さんにドジョーを食う海マムシがいるというので近所の奥さん連中見物に押しかけて大騒ぎ。赤黒い肌にマムシ様の斑点をつけ口がズングリしているグロテスクなものである。実は雷魚であるというのでチョンとなったが、見物をした夜は旦那さんとその話でもちきりだったそうだ。

だれの罪だい

○…金もないくせにそうちこうち飲み歩き二千円も借金をこしらえてきた常磐市三函の吉見君「弱ったよ」なんてため息をついたので「身のほどを知らんからだ」といったら「もう飲まん」という。「もう飲まんもう飲まんなんていくらいつでもまた夜になると嬉々としてほつつき歩くんじゃないか」とおこったら「全くオレに罪があるんで酒に罪あらすなんだからなア」なんてしよんぼり。

自画自讃

○…平福祉事務所長の千葉石近氏「石近の近の字のシンニューは走るという、何をやっても早い、それにトラ年生れだから千里も一里サ」と名前を自画自讃している。相当運動神経も発達しているのだろうと「子供のころは、何の選手をやってたかね」と聞くと「イヤー実は気が急しく走っているということだよ　運動会のマラソンは何時も尻から一等でね」と赤い顔を渋くしていた。

ニキビ

○…「随分ニキビがでてきたね、イモリの黒焼きでも飲むと出なくなるんだけれどナー」と平市教育委員会事務局のS嬢に、声がかかった。「アーラ、ほんと、飲んでみようかしら」と真面目な顔。これに隣りの某氏「イモリの黒焼きはホレ薬だよ、本当に飲んだらニキビが増えるばかりだ」に彼女「アーラ、ヒドイワ」とニキビにポツポツ花を咲かせた。

似顔繪

○…平石炭支局にやってきた絵書き「五十円のところ、三十円にマケルから似顔絵を書かせて下さい……」男性の事務員連中は物好きに書かせていたが、女性の方はサッパリ乗って来ない。そのうち人気者の宗像嬢がつかまり、かかせてみたが、女の顔は書きにくいのか一枚、また一枚でつい三枚、筆を走らせたが、どれも、これも似ても似つかぬのばかり、絵描きいわく「これは二十才ころ、こっちは二十五、六、のこりの一枚は十年後のあなたの似顔」赤くなった彼女「アーラ、いまのがないワ」。

凡人にはわからない

○…作家の富沢有為夫氏が「生活するためにどうしてもシャーナリズムの要求にしたがって書きまくるため大いなる作品ができない」とおっしゃったので「そうしてらん造されたくだらぬ作品を読ませられる読者はつかわいい面の皮です」といったら「まことにその通り」なんてこともなげに賛成したそこで「二葉亭とか勝村なんかにくらべると現代の作家たちはやくざなんですね」とおきゃしたら「げにげに」と合槌をうたれたが一体富沢氏は現代の作家ではないのかどうかーひとことのようなことをおっしゃって。

坊やは映画通

○…このごろの子どもはおませでまだ幼稚園くらいでも映画館にのこのこ出入りするんだからたまげたもの。常磐市三函の加賀さん宅の坊やなんかまだ六才くらいなのに近所の鼻垂小僧を誘い三十円もつてチャツカリお出かけになり「オラ女なんかきらいだよ」なつておつしやっているんだからあきれたものでそのうち「おい、あの女いいぞ」なんて口走るかもしれません。

善行ばかり

○…常磐市湯本一小の広川教務主任に「善行先生いませんか」とおききしたら「いますよ」とあつさりおつしやるので「教えて下さい」と早速とびついたところ「一杯いるんですよ」という。

「そりや何よりです」とよろこんだら「とにかく職員全部が善行者なんで特別これといつて一人だけでは…」

なんてニヤニヤあそばされ「みんな書いて下さい」というんだがそれでは一寸強慾だと思うんだが…

ニッコーで店員募集

平市駅前ニッコーデパートで店員を募集している。通勤時間三十分以内に居住する者で本年度高校卒業生。

22日、千草で卒業式

平市三崎町にある千草和洋裁学院（院長千葉石近氏）の卒業式は二十二日午前十時から挙行する。洋裁百二十五名、和裁三十五名。

今晩のラジオ

◆NHK第一

六・〇〇＝シンフン▽子供のうた
六・二五＝七つの誓い
六・四五＝福島新地図
七・一五＝録音ニュース
七・三〇＝即興劇場
八・〇〇＝放送演芸会
九・一五＝希望音楽会
九・四〇＝ラジオ喫煙室
一〇・一五＝物語
一〇・四〇＝風流歌草紙

◆ラジオ福島

六・〇五＝空の向うに何がある
六・一五＝スイート・コンサート
六・二五＝リボンの騎士
六・四五＝鞍馬天狗
七・一五＝人情馬鹿物語
七・三〇＝ユーモア千一夜
八・〇〇＝素人物まねコンクール
八・四〇＝浪曲落語
九・〇〇＝明色歌謡ゲーム
九・三〇＝角家演芸会
一〇・〇五＝名作アルバム
一〇・二五＝夜の希望音楽会
一一・〇五＝時事解説
一一・二〇＝ラジオ演芸欄

今晩の映画　7日～13日

◆歌楽館（12日まで）憂愁（六、三〇）エジプト人
◆世界館（8日迄）珠はくだけず（七、〇五）千姫
◆平館　地獄の挑戦　ビルマの竪琴（六、三〇）
◆ひかり座（12日まで）極北の怒り　南海の黒真珠（七、〇〇）
◆東映　親馬鹿子守唄　獅子丸一平三部（七、三〇）
◆民劇（7日まで）ハワイ珍道中　くちづけ（六、二五）
◆緑映劇（10日まで）丹下左膳　アリゾナの襲撃（六、四〇）
◆第二いわき（8日迄）笛吹き若武者　さつま飛脚大会（六、三〇）
◆いわき座（11日まで）七人の兄いもうと　死美人風呂（七、〇〇）
◆金星座（8日まで）ただ一人の人大会　息子一人に嫁八人（七、〇〇）
◆キンビ館（6日まで）母を尋ねて　火の車お万　孝子五郎正宗（七、〇〇）

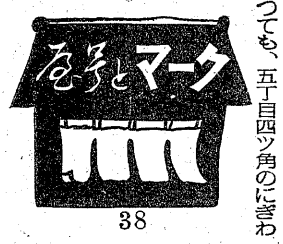
①映画題名は上映順
②は夜の部上映時間

平将門の時代から

袋屋本店の巻

平が城下町だつた頃は、北目から磐女高裏手の通りを通り、機関庫裏の柳町、大工町、五丁目、新川町、月見町は主要な交通で、今の五丁目四ツ角は何かとにぎやかな地点だつたらしい、中の作港が商港（？）として利用されていた時代で、そこで水揚げされる物資が平を中心に集つて来るので、この道順からいつても、五丁目四ツ角のにぎわうことは当然であつたろう。常磐線が開通しても大正の初め頃までは、五丁目四ツ角のその昔の面影はまだ幾つていたものです。袋屋本店はこの五丁目の角に何代も続いて商売をして来たのですが、店の全盛時代には今の一角に拡大な店舗や作業場を構えていたようです。袋屋本店は荒物雑貨商が代々の営業のように思われて居りますが、三代前は、油が主で、作業場というのは、その搾油工場なのです。作業場には相当の人が働いていたようで、店の者たちが、裏の職人部屋で餅を搗いて食べていたのを、主人が知らなかつたという話も伝えられております。年数からいうと五五〇年くらい続いているようです。今墓所は九品寺に移しましたが、代々の墓は、新川町の橋本屋さんの裏手の方にあつて、この墓は、元す。「袋屋本店」は片寄村の袋氏から出たので、先祖が「袋屋本店」と号したということですが、片寄与右衛門が三代位、与次右衛門が二代位、与三郎が四代位で、先代文四郎、父の弘三私の昭三となつて居ります。勿論、安藤公城主時代には御用商人もつとめました。いろいろ差しさわりがあるので記すことは出来ませんが、平で今大きくなつている店の先代、先々代が袋屋に奉公していたこともあるのです。袋屋も明治の平の大火事には丸焼けとなりましたので、平で最古参の店といつてもいい袋屋の歴史を語る資料がないのですが、大体以上のようなことはいろいろな点から言うことができます。

片寄昭三



全磐城チーム新役員決る

全磐城OB野球クラブ（満四十才以上会員五十名）では三月四日午後一時から磐城市公民館で新年度の総会を開き新役員選出後、今年度行事を決定した。

「新役員」▽会長石井正（磐南野球連盟会長）▽副会長加美山美雄（建築技師）▽副会長黒川鴻雄（市会議員）▽事務局長斎藤重雄（菓子販売）▽幹事野家眞夫外六名なおチームの役員は前会長鈴木孝雄（小名浜一中校長）は監督、助監督遊佐軍之助　主将小野武の三氏を推選した。

「行事　①飯塚でこの春開かれる東北OB大会に出場　②主催、磐城市及び観光協会後援にて浜通りOB大会を八日挙行する③五市親善OB大会も行う。

バー小柳

伊藤孝子

私の店の定連

ウチのお店の方針が気軽に飲めることでしよう。注文もしないものを出さない。ボツタリしないから落着いて安心して飲めるだから定連と言えば、商店の若旦那衆やサラリーマンの方しかも中年層、インテリーで上品な方ばかりです。それもお店の場所が不便でしよう。通りがかりだからという定連は殆んどありません。わざわざ夕飯のあとなど二、三人で連れだつて来ていただいております。そんなふうですから何時もお店はおだやかな家庭的なフンイキに包まれます。細く長く、商売しているうちは来ていただくようにとお銚子一本のお客さんでも大事、大事にとサービスしております。

東京高島易断本部出張
総師　高島翁禅師
名譽顧問　高島南岳師
責任観定
行年延日御礼のため絶賛好評御礼
運命鑑定會
◎自己の運勢を知る者百事に勝つ！
▼事業商売の成行・家庭問題・結婚の良否・家相方位
病気災難の原因・姓名の吉凶
▼適業と将来の方針、一般各位の身の上鑑定に応ず、来れ！今日の観定は明日の幸福
期日　3月7日より3月18日迄日延
◎こみあいますから成可く早目にお越し下さい
毎日午前九時より午後八時まで（代理人の場合は写真持参の事）
場所　平市駅前中央通り　開盛館内
電話（平）一三七番